

北薩教育事務所だより

北薩の輝き

令和7年度 第4号 令和8年3月12日発行
北薩地域振興局第2庁舎（川薩保健所内）
所在地：薩摩川内市隈之城町 228-1
電話：0996-20-8771（総務課）
FAX：0996-25-3095

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

「前向きに歩み続けるために」

北薩教育事務所 総務課長 市成 玲子

今年度も終盤を迎え、慌ただしい日々を過ごされていることと思います。

年度末は一年を振り返り、新年度へ向けて気持ちを整える時期でもあります。忙しさの中では、つい目の前のことに追われがちですが、そんな時こそ、心に余白をもつことの大切さを感じています。

最近の私は、休日に鹿児島レブナイズ（鹿児島県のプロバスケットボールチーム）の試合を観に行く機会が増えました。会場の熱気や最後まであきらめずに戦う選手たちの姿、そして会場に響く声援の一体感に触れるたび、自然と気持ちがりフレッシュされ、観戦後は勝敗に関わらず、気持ちが軽くなっている自分に気付きます。つまり、忙しい日常から少し離れる時間があることで心が整い、また頑張ろうという前向きな気持ちになっているのだと思います。

また、業務環境を整えることの大切さも感じています。執務室の環境を整え、書類を分かりやすく整理しておくことは、円滑な業務の遂行や落ち着いた判断につながります。忙しい時期だからこそ、机上や資料の状態を改めて見直し、基本を丁寧に積み重ねていきたいと考えています。

来年度からは旅費制度の見直しがあり、事務の進め方にも新しい対応が求められます。私自身も焦らず一つ一つ確認し、分からないことは周囲と相談しながら理解を深め、落ち着いて向き合っていきたいと思います。

令和7年度鹿児島学力・学習状況調査の結果 ～資質・能力の定着のために、調査サイトの活用を～

【令和8年1月13日～23日のうち2日間で実施】

※ 地区と県の数値：平均正答率

	小学校5年生			中学校1年生			中学校2年生		
	地区	県	県との差	地区	県	県との差	地区	県	県との差
国語	50.0	51.7	-1.7	59.1	59.4	-0.3	52.1	52.0	+0.1
社会	53.6	55.4	-1.8	50.2	49.7	+0.5	55.7	55.3	+0.4
算数・数学	41.3	43.0	-1.7	47.6	47.5	+0.1	37.5	36.9	+0.6
理科	57.0	58.7	-1.7	49.0	50.1	-1.1	48.0	48.2	-0.2
英語				59.9	60.5	-0.6	43.9	44.8	-0.9

全体の結果では、14教科中5教科で県の平均正答率を上回り、昨年度よりも3教科増加しました。

校種別の結果を見ると、小学校に課題があるものの、中学校では、取組の成果が表れつつありますが、全教科で「県平均5ポイント以上」の目標達成に向けては、まだまだ道半ばです。今一度「本気の心」で結果と向き合い、学力向上に向けた作戦を練り直していく必要があります。

調査サイトでは、「復習に向けたフォローアップ問題（類似の問題）」が準備されています。児童生徒一人一人に個人票が作成され、そこから誤答問題に関連する類似の問題を選択し、自身の苦手な問題の克服に向けた学習ができるようになっています。類似の問題に取り組むことは、児童生徒がその中で問われている教科の本質（各教科等の特質に応じた見方・考え方）を理解し、その学びを他の問題にも応用できるようになることにつながります。 ※ 調査サイトの公開は、3月31日に終了します。

令和6・7年度北薩地区指定研究協力校 研究公開の成果

学校名 教科・領域等	研究主題	研究公開の内容	授業の様子
薩摩川内市立 永利小学校 「学力向上」 R7. 11. 18	主体的に学習に取り組 み、学びを広げること ができる子供の育成 ～学び方の定着と考えを深め る対話活動の充実を通して～	子供自ら学習課題を設定し解決の見通しをもつ導入にな るよう工夫することや、ペアやグループでの対話活動を通 して多様な考えに触れる機会を設定することで、学習の流 れを見通しながら自己の学習を調整したり、自分の考えを 多面的・多角的に捉えたりする姿が見られました。	
長島町立 平尾小学校 「国語科」 R7. 11. 28	自分の考えを適切に表 現することができる児 童の育成 ～国語科の指導法改善 を通して～	各領域で指導計画や学習過程を工夫し、書いて表現する ことを意図的に設定することや、情報を取り出して整理し たり関係を捉えたりするために全文シートを活用すること で、子供たちが目的を理解し、相手意識をもって意欲的に 表現する姿が見られました。	
さつま町立 盈進小学校 「指導法改善」 R8. 1. 27	学習者が主体となって 学ぶ授業の実現 ～算数科の授業実践 を通して～	「指導計画の工夫」、「個別最適な学び」の充実、「協働的 な学び」の充実の三つを中心に取り組みました。中でも、 児童が選択する5つの視点と、児童にゆだねる時間を指導 計画に位置付けたことで、教師の関わり方が変わり、児童 の「自ら学びを取りに行く」姿勢が随所に見られました。	
出水市立 米ノ津小学校 「指導法改善」 R8. 2. 5	児童が数学的な見方・ 考え方を働かせる算数 科の授業づくり ～見通しとまとめ・振り 返りの意識化を通して～	児童が既習事項を生かして問題解決への「見通し」をも ち、問題解決後に自らの見通しを評価する「振り返り」で 習得したものを「着目ポイント」と設定し、学校全体で数 学的な見方・考え方を働かせる算数科の授業づくりに取り 組みました。	

令和7年度北薩地区の各種表彰の紹介

【文部科学大臣表彰：学校安全（学校の部）】

- 出水市立東出水小学校

【鹿児島県学校保健表彰】

- 優良校：出水市立出水小学校

【鹿児島県学校給食表彰】

- 準優良校：出水市立米ノ津東小学校
- 準優良校：薩摩川内市立長浜小学校

【「体力アップ！チャレンジかごしま」学校賞受賞校】

- 学校賞：出水市立大川内小学校
さつま町立佐志小学校
長島町立鷹巣小学校
長島町立蔵之元小学校

【子どもの読書活動推進優良校・優良団体県教育委員会表彰】

- 薩摩川内市立里幼稚園
- 出水市立野田小学校
- 出水市立江内中学校
- 読書ボランティアグループ
虹色のゆめ（出水市）



令和7年度北薩地区教育活動実践記録

今年度は、466編の応募がありました。その中から、12編を実践記録集（データ版）にまとめました。今後の教育活動において大変参考になる実践が掲載されていますので、ぜひ御活用ください。

【掲載者一覧】

学校名	氏名
阿久根市立大川小学校	上田 あゆみ
出水市立鶴荘学園(前期課程)	佐々木 佳菜
出水市立出水中学校	中原 麻美
出水市立鶴荘学園(後期課程)	中塚 里美
薩摩川内市立川内小学校	辻 拓也
薩摩川内市立平佐西小学校	神野 孝作
薩摩川内市立高来小学校	上田 幸昭
薩摩川内市立東郷学園義務教育学校(前期課程)	森川 啓
薩摩川内市立川内北中学校	松下 綾乃
薩摩川内市立川内北中学校	田代 茉由
さつま町立佐志小学校	市場 鈴海
長島町立伊唐小学校	橋口 桃子

進めよう 気付いたことから 業務改善

学校における業務改善の目的は、教育の質の維持・向上です。働き方の見直しを進めて、子供たちと向き合う時間を大切にしましょう。

そして、先生自身のライフキャリアの充実も、学校の活力を生み、子供たちの豊かな学びの支えになります。できることから、気付いたことから一つ一つ働き方を見直して、自分にとっての価値ある時間と、学ぶ楽しさと教える喜びが得られる機会を創り出しましょう。

